



夢をかたちに
～日々の暮らしの
安心安全に向けて～



岩国市長
福田 良彦

明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては平成最後の年となる平成31年の新春を健やかに迎えのことと心から喜び申し上げます。

近年各地で想定を超えた大規模災害が続く、昨年は本市においても観測史上最大となる記録的な豪雨により甚大な被害が発生しました。災害から大切な生命や財産を守るためには一人一人の備えや心構えが重要になりますが、市としてもインフラ整備の充実や確実な避難行動につながる取り組みにより、地域の防災力を高め災害に強いまちづくりを重点的に進めていく所存です。

また空母艦載機移駐完了後の安心安全対策についても、騒音状況の把握や分析に努め、事件事故を含め皆様方の生活に影響が生じることがないように、県や周辺自治体と連携し国や米軍に対して必要な対応を求めています。

一方、本市の魅力を高め、若い世代に選ばれるまちを実現するために様々な施策を展開していく中で、市立小・中学校の学校給食費の無償化を昨年開始しました。日米交流の拠点施設である愛宕スポーツコンプレックスを活用した

日米親善リレーマラソンなどの交流事業や、米軍基地が所在するまちの特色を生かした英語教育の推進により、次代を担う子供たちの健やかな育成と国際感覚の醸成にも努めています。

年間利用者が50万人を超え好調な利用状況が続く岩国錦帯橋空港においては、利用者から要望の多い飲食スペースが今春完成し、またJR岩国駅や駅舎のバリアフリー化が進むJR南岩国駅においても、駅前広場等の整備により更なる利便性の向上を図ります。さらに都市間ネットワークの構築上重要な岩国南バイパスの南伸や岩国大竹道路などの幹線道路網についても、渋滞の緩和や産業振興に加え防災上不可欠なインフラとして、皆様方のご協力を頂きながら早期整備に向けて引き続き尽力してまいります。

本年も本市がにぎわいと活気にあふれ、誰もが安心安全に暮らすことができるまちとなるよう全力で取り組んでまいりますので、一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。皆様方にとりまして本年が幸多き年となりますことを心からお祈りいたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。



岩国市民会館が名称を「岩国市民文化会館」に変え、8月にリニューアルオープンした。客席間隔や通路にゆとりを持たせた他、最新の音響設備やエスカレーターを備え、利便性が大きく向上した。文化芸術を創造・発信する拠点施設としての役割に期待がかかる。



7月、絆スタジアムでアメリカ代表女子ソフトボールチームが世界選手権に向けた事前合宿を行い、世界一に輝いた。合宿中には代表選手が中学生にソフトボール教室を開くなど、市民との交流も行われた。東京五輪でも事前合宿地に選ばれるよう誘致活動を行っていく。



基地を抱えていても
日本一住みやすいまち岩国

岩国市議会議長
藤本 泰也

2019 亥

新年明けましておめでとうございます。市民の皆様には、平成31年の初春を健やかに迎えのことに心からお喜び申し上げます。

新しい岩国市議会は、これまでより2人減となる30人で、昨年11月にスタートしました。

昨年は全国的に自然災害が多く発生した年であり、本市におきましても、7月に2名の方が亡くなる豪雨災害が発生し、その復旧・復興には、まだまだ時間を要しています。

このような状況の中、私は議長という重責を担うこととなりました。市民の皆様への立場に立つて、災害に強いまちづくりを進めるとともに、市勢発展のために公正公平な議会運営を行っていかねばならないと決意を新たにしたいところでございます。

さて、昨年は、岩国市民文化会館のリニューアル工事や、愛宕スポーツコンプレックスの陸上競技場等の施設が完成し、市民の皆様が、文化芸術やスポーツと触れ合い、心身ともに豊かな生活を送る機会の充実が図られた年であります。

本年は、新しい焼却施設「サンライズクリーンセンター」が竣工

し、岩国駅・南岩国駅では周辺整備事業が、玖珂・周東地域では庁舎建設工事が進められており、住みよいまちとして、さらに機能が強化されることが期待されます。

また岩国市議会においては、本市の地域経済を支える中小企業等の振興を図り、地域産業が栄え、活力のあるまちとなるよう、様々な取り組みを行っています。それぞれの地域の豊かな特色を生かしながら、地域の活性化を進めていきます。

昨年、空母艦載機の移駐が完了し、市民の皆様にはこれまで以上に、騒音被害を始め、様々なご迷惑を掛けておりますが、国防の一翼を担うという思いを基にして、基地があるゆえの負担に対する軽減策について、国との交渉をしっかり進めていきます。そして「基地を抱えていても日本が一番住みやすいまち岩国」との思いを、市民の皆様と共感できるよう、本年も全力を傾注してまいりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。新しい年が皆様にとって素晴らしい年となりますよう、ご祈念申し上げます。そして、新年のごあいさついたします。



完成イメージ

日の出町に建設中の「新しい焼却施設(サンライズクリーンセンター)」が3月末に完成する。焼却の際に発生する余熱を利用して発電を行い、来年度末には余熱を利用した歩行水槽や入浴施設などの健康運動施設も完成する予定。



英語のまちIWAKUNIを目指して、イングリッシュキャンプや基地内の子供との交流イベント、英語教育推進フォーラムなどさまざまな事業を行い、英語教育のさらなる充実を図っている。また全ての市立小・中学校で学校給食を無償で提供している。